

各務原市内の企業が工場を一般開放する「かかみがはらオープンファクトリー」が、市内各地で行われ、親子らがものづくりの魅力や技術を体験した。
(野田祐治)

各務原の技術力親子実感

ものづくり11企業、工場公開



特許機器でカードケース製作

市と各務原商工会議所が開き、昨年に続いて2回目。金属プレス加工会社や精密部品製造会社、建材メーカーなど11社が工場を公開し、市内外の276人が参加した。

板金加工業の津田工業(同市金属団地)では、参加者は工作機械による加工オペレーションを見学。ワークショップもあり、溶接を問わずリベットで固定する技術に触れた。同社が特許を取得しているフットペダルスタンドに取り付けた電動リッターを駆使し3枚の板を結合させ、カードケースを作った。

那加第一小学校2年の廣瀬倅大さん(7)は「ネジをはめるところが楽しかった。ケースにはポケモンカードを入れる」と笑顔を見せた。

カードケース作りを体験する子どもたち＝各務原市金属団地、津田工業